

令和 4 年 10 月 6 日

報道機関 各位

富山大学主催「共助による地域除雪を考えるフォーラム（11・19）」 の事前報道のお願い

この度、富山大学では、「共助による地域除雪（共助除雪）」の普及・啓発に係るフォーラムを開催致します。多くの富山県民の方々に「共助除雪」の存在を知っていただくとともに、その必要性を感じていただきたいと考えておりますので、フォーラム開催に係る事前の取材・報道方宜しくお願い申し上げます。

■日時・開催方法

日 時：令和 4 年 11 月 19 日（土） 13 時～16 時

開催方法：Zoom 開催 先着 100 名（どなたでも参加できます。）

※フォーラムの詳細は添付のチラシをご参照ください。

■開催の主旨

「平成 18 年豪雪」以降、国土交通省では、豪雪地帯の雪処理の担い手不足を解消するための共助除雪の体制づくりに対する支援が行われてきました。その結果、「共助除雪」をきっかけとした地域活性化に取り組む地域が豪雪地帯の各地であらわれています。一方、富山県をはじめとする北陸地方での支援の利用は僅かとなっています。その要因の一つとして、公助による除排雪が機能していることが考えられますが、高齢化は着実に進展しており、将来的には「共助除雪」の必要性は高まるものと考えられます。

2020 年度、2021 年度の 2 カ年、富山県は数年に一度の大雪を経験し、県民が「共助除雪」をジブンゴトとして考える丁度良いタイミングと言えます。また、2022 年 3 月の豪雪地帯対策特別措置法の一部改正では、「共助除雪」の体制づくりにも活用可能な交付金が創設されました。具体的な活動を考える上で追い風と言えます。さらに、2022 年 5 月から 6 月に富山大学で開講した「共助除雪」をテーマとした公開講座においては、参加者数は少数に止まりましたが、問題意識の高い市民の参加もみられました。継続的に情報を発信することで県民の関心度を高めることが期待されます。

以上より、豪雪地帯各地で既に取り組まれている共助除雪の様々な活動事例を紹介することで、富山県をはじめとする豪雪地帯の共助除雪の体制づくりの普及・啓発を図ることを目的として、このフォーラムを開催します。

【本件に関する問い合わせ先】

富山大学 地域連携推進機構 地域連携戦略室 塩見 TEL. 076-445-6960

共助による地域除雪を 考えるフォーラム

2022年
11月19日(土) 13:00～16:00



※どなたでも参加できます。

先着
100名

～将来あなたの地域に 「除雪ボランティア」は必要ですか？～

昨年、一昨年の大雪。皆さんの周りでは雪の困りごとが生じましたか？
今後、過疎化・高齢化が進んだ場合、皆さんの周りの雪の困りごとに対してを皆さん
自身で対応できますか？
国土交通省は、豪雪地帯の雪処理の担い手不足を解消するための共助除雪体制
づくりを支援しています。今日のフォーラムでは、豪雪地帯各地の先進的な共助除雪
体制づくりの取組をご紹介します。

■対象者 市民、自治会・町内会、社会福祉協議会、NPO法人、市町村の豪雪地帯対策担当等
※富山県外からの参加も可能

■お申し込み 専用サイトからお申し込み下さい。 <https://snowvolunteer2022.jimdofree.com/>
※先着100名



共助による地域除雪を考えるフォーラム

■プログラム

□開会・主旨説明 13:00～13:10

□事例紹介 13:10～15:00

①地域住民による通学路除雪



社会福祉法人榛東村社会福祉協議会
事務局長 小野関 芳美

②大学生を巻き込んだ
除雪ボランティア活動



弘前市防災マイスター連絡会
事務局長 佐藤 光磨

③地域住民有志による
除雪ボランティア組織づくり



鶴岡市三瀬地区自治会
顧問 石塚 慶

④地域外からの
除雪ボランティアの受入



日向コミュニティ振興会
事務局長 工藤 志保

⑤除雪ボランティアを
契機とした地域づくり



北海道開発技術センター
主任研究員 小西 信義

⑥民間企業による除雪ボランティア



三菱HCキャピタル株式会社
コーポレートコミュニケーション部
サステナビリティ推進グループ
井口 優里穂、岡本 浩伴

⑦豪雪地帯安全確保緊急対策交付金

国土交通省国土政策局地方振興課
克雪体制推進係 高橋 亜希子

□休憩 15:00～15:10

□事例紹介者との意見交換 15:10～15:55

事例紹介者①～⑦別に
ブレイクアウトルームを開設
参加者は自由に入出入りして事例紹介者と意見交換

□まとめ・閉会 15:55～16:00

■ファシリテーター



富山大学地域連携推進機構地域連携戦略室
講師 塩見一三男

■主催 富山大学

■後援 国土交通省、富山県、日本雪工学会

■協力 株式会社日本能率協会総合研究所
公益社団法人中越防災安全推進機構
一般社団法人北海道開発技術センター

■お問い合わせ

富山大学 学術研究部 教育研究推進系
(地域連携推進機構 地域連携戦略室)
講師 塩見一三男
〒930-8555 富山県富山市五福3190
TEL 076-445-6960(内線6960)
shiommi@ctg.u-toyama.ac.jp